

## あ い さ つ

滋賀県琵琶湖・環境科学研究センターは、びわ湖と滋賀県の環境に関する現象解明とともに、さまざまな環境問題の解決をめざして、自然科学から社会、人文科学にわたる広範な分野の英知を結集し、幅広いネットワークの形成を図りながら試験研究を推進しています。

びわ湖と本県の環境に関する試験研究は、びわ湖とその流域を一体のものとしてとらえ、健全な水循環、大気・物質循環、生態系の保全といった視点からの総合的な取り組みが必要とされます。このため、センターでは、平成17年9月に3か年の中期計画を定め、びわ湖と本県の環境を取り巻く課題解決に向けて、「資源循環型社会の構築」および「琵琶湖と流域の水質・生態系の保全」「環境リスクの低減」の3分野について重点的に試験研究に取り組むこととなりました。

今回、琵琶湖・環境科学研究センターにおける平成17年度の試験研究報告を取りまとめた小冊子を作成しました。みなさまに、センターの試験研究活動にご理解をいただき、率直なご意見をたまわり、今後の試験研究に反映させたいと考えています。

関係各位の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

滋賀県琵琶湖・環境科学研究センター長

内 藤 正 明